令和６年８月６日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

資料５－４

令和５年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【土岐地区
まちづくり推進協議会】

●実績の概要

事業数	７事業
事業費総額 （決算時）	１，１５６，９４９円
交付金決定額 （うち加算額）	１，１５６，９４９円
交付金決算額	１，１５６，９４９円
交付金返還額	０円

●添付資料

・実績報告書　Ｐ１　～Ｐ２２
・事後評価調書　Ｐ２３～Ｐ２９
・参考写真
（令和５年度夢づくり地域交付金事業の様子）　Ｐ３０～Ｐ３４

様式第８号（第１１条第１項関係）

令和　　６年　　３月　　２９日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市上平町１番地の１
名称：土岐地区まちづくり推進協議会
代表者氏名：会長　土屋　泰次郎

夢づくり地域交付金実績報告書

令和５年５月２２日付瑞浪市指令第８９号の２で交付決定された夢づくり地域交付金の事業計画について、瑞浪市夢づくり地域交付金交付規則第１１条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．実績書（様式第９号）

事　業　名
広報発行事業
青色回転灯防犯パトロール事業
地域防災力強化事業
花いっぱい事業
土岐小学校コミュニティ・スクール協力事業
青少年育成町民会議開催事業
地域計画策定事業

２．活動記録等の資料（写真等）
３．帳簿の写し（監事の記名・押印のあるもの）
４．通帳の写し
５．契約書の写し（１件の支払額が５０万円を超える場合に限る。）
６．備品購入、業者選定等の選定委員会等の会議録（ステップアップ事業）

注１）不要な文字は抹消すること。
注２）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

広報発行事業

２　活動報告（活動内容等）

土岐地区まちづくり推進協議会の活動への理解や支援とともに、地域情報の提供による郷土愛の醸成などを目的として、広報「ときめき」を年５回発行し、土岐地区全世帯及び区内の関係機関等へ配付した。部会長・副部会長が中心となり、試行錯誤しながら、よりよい紙面作成となった。

○発行月　６月、８月、１０月、１月、４月

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

５回の発行で、各２，６００部を印刷して地区世帯への全戸配布をすることができた。多様な記事を掲載することにより、まちづくり組織の活動への理解や土岐地区への郷土愛の育成に繋げることができた。

４　事業に要した経費（総事業費）

373,998 円

５　夢づくり地域交付金充当額

373,998 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月	広報第６７号発行・配布	食料費 印刷費	1,490 77,220
６月		食料費	1,490
７月	広報第６８号発行・配布	印刷費	71,500
８月			
９月		通信費等 印刷費	1,890 71,500
１０月	広報第６９号発行・配布	消耗品費	3,784
１１月			
１２月	広報第７０号発行・配布	印刷費	71,500
１月	案内用葉書購入	通信費等	1,890
２月	郵送用切手購入	通信費等	234
３月	広報第７１号発行・配布	印刷費	71,500
合計			373,998

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	373,998	373,998	
自主財源	0	0	
その他（　　）			
合　　計	373,998	373,998	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
広報発行事業	編集会議等	食料費	2,980	2,980	
		通信費等	3,780	3,780	
	小計		6,760	6,760	
	広報印刷・発行（５回）	消耗品費	3,784	3,784	
		通信費等	234	234	
		印刷費	363,220	363,220	
	小計		367,238	367,238	
合　　計			373,998	373,998	

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

青色回転灯防犯パトロール事業

２　活動報告（活動内容等）

４月より、土岐小学校の低学年下校時の見守りのため、毎週月曜日に青色回転灯装着車による防犯パトロール事業を実施した。現状、協力者の人数が減少しているため、部会、土岐小学校コミュニティ・スクール会議等で声掛けを実施した。 また、資格講習会が生活安全課主催で９月に開催され土岐地区からの参加者もあった

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

毎週月曜日の活動で、１４時３０分からの約１時間、合計３５回の青パト活動を実施した。参加協力者は１４名。講習会については土岐地区から６名の参加があった。

４　事業に要した経費（総事業費）

4,200 円

５　夢づくり地域交付金充当額

4,200 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月	青色回転灯防犯パトロール活動		
５月	青色回転灯防犯パトロール活動		
６月	青色回転灯防犯パトロール活動		
７月	青色回転灯防犯パトロール活動		
８月	青色回転灯防犯パトロール活動		
９月	青色回転灯防犯パトロール活動 資格講習会への参加		
１０月	青色回転灯防犯パトロール活動		
１１月	青色回転灯防犯パトロール活動		
１２月	青色回転灯防犯パトロール活動		
１月	青色回転灯防犯パトロール活動		
２月	青色回転灯防犯パトロール活動		
３月	青色回転灯防犯パトロール活動 郵送用切手購入	通信費等	4,200
合計			4,200

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	4,200	4,200	
自主財源	0	0	
その他（　　）			
合　　計	4,200	4,200	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
青色回転灯 防犯 パトロール	会議等の案内 発送等	通信費等	4,200	4,200	
	小計		4,200	4,200	
合　　計			4,200	4,200	

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

地域防災力強化事業

２　活動報告（活動内容等）

９月２３日に土岐小学校体育館にて「学ぼうさい」を実施。昨年度コロナ禍の影響で開催できなかった小学生児童親子を対象として開催した。防災クイズ・胸骨圧迫体験・１１９番電話体験を実施した。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

当初は１６家族４３名の参加予定だったが、インフルエンザの流行等により、１２家族３１名の参加者となった。親子で一緒に防災や緊急時の対応が学べたので、「家庭内での防災等の意識が高まり良かった」などの意見があった。

４　事業に要した経費（総事業費）

203,939 円

５　夢づくり地域交付金充当額

203,939 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月			
６月			
７月			
８月			
９月	防災力強化事業	食糧費 通信費	4,470 1,890
１０月			
１１月			
１２月			
１月	備品修理用品購入	消耗品費	1,691
２月			
３月	テント用おもり購入	備品費	195,888
合計			203,939

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	203,939	203,939	
自主財源	0	0	
その他（　　）			
合　　計	203,939	203,939	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
防災力 強化事業	学ぼうさい 開催費用等	食糧費	4,470	4,470	
		通信費等	1,890	1,890	
		消耗品費	1,691	1,691	
	小計		8,051	8,051	
	備品購入 費用	備品費	195,888	195,888	
	小計		195,888	195,888	
合　　計			203,939	203,939	

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

花いっぱい事業

２　活動報告（活動内容等）

まちかどの潤いづくり、美しい地域づくりを目的として、５月２５日及び１１月９日に地域施設・事業所等の花壇づくり団体に花苗配布を実施した。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

5月に２５団体に約２５００個、１１月に２４団体に約２４００個の花苗を配付し、水やりなどきめ細かく世話をしていただき、花であふれる潤いのある街となった。昨年度同様、花苗をよりよく育成できる手助けとなるよう肥料土を各団体へ配付した。

４　事業に要した経費（総事業費）

416,272 円

５　夢づくり地域交付金充当額

416,272 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月	初夏花苗配付事業	消耗品費	190,976
６月			
７月			
８月			
９月	花苗配布募集チラシ作成	印刷費等	40,040
１０月			
１１月	秋花苗配付事業	消耗品費	181,056
１２月			
１月	案内用切手購入	通信費等	4,200
２月			
３月			
合計			416,272

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	416,272	416,272	
自主財源			
その他（　　）			
合　　計	416,272	416,272	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
花いっぱい 事業	花苗等 購入費用	消耗品費	372,032	372,032	
	小計		372,032	372,032	
	募集チラシ 費用	印刷費等	40,040	40,040	
	小計		40,040	40,040	
	案内等 費用	通信費等	4,200	4,200	
	小計		4,200	4,200	
合　　計			416,272	416,272	

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

土岐小学校コミュニティ・スクール協力事業

２　活動報告（活動内容等）

土岐小学校のコミュニティ・スクール活動にまちづくり組織として、協力をしました。ただ、協力活動のタイミングで学校内でインフルエンザが流行等が発生し、思ったような協力活動ができず、９月に実施された奉仕活動への協力のみとなった。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

９月２日に土岐小学校でおこなわれた運動会前のグランド清掃（草取り等）に青少年育成部会として協力し、コロナ後の学校活動への一助となった。

４　事業に要した経費（総事業費）

8,400 円

５　夢づくり地域交付金充当額

8,400 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月			
６月			
７月	案内用切手購入	通信費等	8,400
８月			
９月	奉仕作業協力		
１０月			
１１月			
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			8,400

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	8,400	8,400	
自主財源			
その他（　　）			
合　　計	8,400	8,400	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
土岐小学校コミュニティ・スクール協力事業	奉仕活動協力等	通信費等	8,400	8,400	
合　　計			8,400	8,400	

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

青少年育成町民会議開催事業

２　活動報告（活動内容等）

令和６年２月２２日に市役所西分庁舎１階会議室にて青少年育成町民会議をおこなった。内容は土岐小学校と瑞浪北中学校の各校長先生から、今年度の活動報告と来年度に向けての教育方針等のお話をいただいた。更に令和５年度のまちづくり事業の報告を各部会長よりおこない、今年度作成した土岐地区の地域計画の周知・共有を図った。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

土岐地区内の４７名の方へ町民会議を案内したところ、約７割にあたる３４名の参加があった。参加者は真剣に各校長先生等のお話に耳を傾けていた。また、土岐地区の地域計画にも高い関心をもっていただいた。

４　事業に要した経費（総事業費）

4,200 円

５　夢づくり地域交付金充当額

4,200 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月			
６月			
７月			
８月			
９月			
１０月			
１１月			
１２月	案内用切手購入	通信費等	4,200
１月			
２月	土岐地区青少年育成町民会議開催		
３月			
合計			4,200

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	4,200	4,200	
自主財源	0	0	
その他（　　）			
合　　計	4,200	4,200	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
青少年 育成事業	土岐地区 青少年育成 町民会議開催	通信費等	4,200	4,200	
合　　計			4,200	4,200	

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

地域計画策定事業

２　活動報告（活動内容等）

３回のワークショップを実施し、土岐地区の未来について熱い意見交換を経て土岐地区の地域計画を策定した。また、２月に開催された青少年育成町民会議の場でも、完成した計画を披露し、町民への周知も開始した。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

３回のワークショップには毎回３０名ほどの参加があった。１０年後の目標・行動計画としては、①地域行事担い手の円滑な世代交代　②あたたかなふれあい活動を広げる　③子どもの楽しいあそび場がある１０年後　④移住者が地域に馴染み、共に楽しく暮らせるまち　⑤明るく楽しい駅前、通学路をつくる　⑥世代間や土岐地区全体のつながり（郷土愛）をつくるという６項目が決定した。

４　事業に要した経費（総事業費）

145,940 円

５　夢づくり地域交付金充当額

145,940 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月	検討会議開催	食料費 通信費等	1,490 3,150
６月			
７月			
８月	案内用切手購入	通信費等	8,400
９月	ワークショップ開催（１回目） 案内用切手購入	通信費等	4,200
１０月	ワークショップ開催（２回目） ワークショップ開催（３回目）		
１１月			
１２月			
１月			
２月	地域計画発表会		
３月	地位計画冊子増刷	印刷費	128,700
合計			145,940

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	145,940	145,940	
自主財源	0	0	
その他（　　）			
合　　計	145,940	145,940	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
地域計画策定事業	ワークショップの開催等	通信費等	15,750	15,750	
		食料費	1,490	1,490	
		印刷費	128,700	128,700	
合　　計			145,940	145,940	

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　土岐 地区
事業番号　1
事業名　広報発行事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		4
2	成果目標の達成度	成果目標	約3000部を年5回発行	3
		実績値	2600部×5回＝13000部発行	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		3
4	地域の課題解決	課題の内容	地域の方に有益な情報の提供	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		3
合計点				21
今後の事業展開の方向性		1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		現状、年間5回発行している。近年は内容も充実している。しかし、特定のまちづくり委員の方への負担が相変わらず大きくなっている為、負担軽減の方法等の検討が今後は更に必要となる。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　土岐 地区
事業番号　2
事業名　青色回転灯防犯パトロール事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		4
2	成果目標の達成度	成果目標	昼間30日以上の活動と講習会の開催	4
		実績値	35回のパトロール活動実施。、2回の講習会の開催（生活安全課主催）	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。（120%以上） 4 実績値が成果指標の数値を上回った。（100%～120%） 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。（90%～100%） 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		2
4	地域の課題解決	課題の内容	協力者の増員	2
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。（事業手法を見直し、引き続き展開する） 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。（課題の見直し）	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		2
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		3
合計点				17
今後の事業展開の方向性		1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		土岐小学校低学年児童の見守りを目的として活動した。今後、協力者をどう増やしていくのかが課題のひとつとなる。また、活動協力者の高齢化が進んでいるため、PTAなどに声をかけ協力者を増やしていきたい。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　土岐 地区
事業番号　3
事業名　地域防災力強化事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		4
2	成果目標の達成度	成果目標	地域住民(土岐小学校児童親子)の家庭内での防災意識向上	3
		実績値	土岐小学校体育館にて実施12家族31名の参加があった	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		3
4	地域の課題解決	課題の内容	地区内の防災意識向上をどう実現していくか	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		4
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				21
今後の事業展開の方向性		1 拡充(○)　2 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		今年度は、土岐小学校児童親子を対象に防災事業を計画し実行した。直前に学校内でインフルエンザの流行があったが12家族に参加していただき実施することができた。ターゲットを絞るとそこに特化した内容で実施できるが、区民全体への訴求ができなくなるので、間口を広げて開催するのか検討が必要。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名	土岐 地区
事業番号	4
事業名	花いっぱい事業

評価項目		評価項目に対する 各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	初夏・秋で各20団体以上に花苗の配布	5
		実績値	初夏で25団体・秋で24団体合計49団体へ花苗の配布を実施	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解決	課題の内容	参加団体の増加	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				26
今後の事業展開の方向性		1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		昨年度から配布団体先より、「メンバーの高齢化により、花の管理が十分にできない為、次回からの配布依頼はしません」といったお話をいただく事が増えてきた。こういったボランティア活動にも、高齢化の波を感じる。継続していくにはどうしていくべきか検討が必要。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　土岐 地区

事業番号　5

事業名　土岐小学校コミュニティ・スクール協力事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		3
2	成果目標の達成度	成果目標	コミュニティ・スクール活動への積極的な協力	2
		実績値	奉仕活動協力	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		1
4	地域の課題解決	課題の内容	コミュニティ・スクール活動への地域住民の認知度アップ	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		2
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		2
合計点				13
今後の事業展開の方向性		1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		当初はPTA活動などへの協力計画もあったがインフルエンザ等の影響で思ったような活動ができなかった。 9月に実施された奉仕活動への協力のみとなった。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名	土岐 地区
事業番号	6
事業名	青少年育成町民会議開催事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		4
2	成果目標の達成度	成果目標	地域住民の代表者等で30名ほど参加していただき、地域の小中学校の現状とコミュニティ・スクール活動の理解を深めてもらう	4
		実績値	地域住民の代表者等で35名の参加があった。	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		3
4	地域の課題解決	課題の内容	学校と地域住民の「距離感」をちぢめていく	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		3
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		3
合計点				20
今後の事業展開の方向性		1 拡充　(2) 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		今年度は地域計画の報告もあり実施したが、来年度以降は一旦、まちづくり推進協議会として町民会議を開催することを中止する。来年度からは中学校でもコミュニティ・スクール活動が実施されていく。今後は小学校・中学校のコミュニティ・スクール活動に注力していきたいと考えている。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名	土岐 地区
事業番号	7
事業名	地域計画策定事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	10年後の土岐地区を見据えた計画の策定	5
		実績値	3回のワークショップには計90名ほどの参加があった	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		5
4	地域の課題解決	課題の内容	策定した計画の実行	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		5
合計点				28
今後の事業展開の方向性		1 拡充 (○)　2 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		今後は地域計画実行事業として継続していく。		

青色回転灯防犯パトロール



地域防災力強化事業

令和５年９月23日実施









花いっぱい環境美化事業（秋）

令和５年11月11日実施









町民会議開催事業







ワークショップ風景

令和５年９月10日　10月14日・29日実施





